

臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立総合病院では、臨床研究倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

研究の拒否	患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情報が使用されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。
研究課題名	出血高リスクの PCI 施行患者におけるプラスグレル 2.5mg 錠使用について
研究機関名	静岡県立総合病院
研究責任者	高橋孝太郎
研究期間	2024 年 8 月 ～ 2027 年 3 月
試料・情報の利用又は提供を開始する予定日	実施許可日 (2024 年 8 月 26 日)
対象者	2019 年 4 月より 2026 年 3 月までの 7 年間に当院で経皮的冠動脈形成術を施行された患者さんを対象にしています。
当該研究の意義・目的	経皮的冠動脈形成術の術後の抗血小板剤治療は 2 剤使用が推奨されておりますが、日本人では出血傾向が多く量を減らすことで血栓塞栓を抑制しつつ出血の危険性を減らせる可能性があります。今回の研究の目的は当院で経皮的冠動脈形成術を施行された患者さんのプラスグレル (エフィエント®など) の用量を出血リスクの高い患者さんでは減量し、予後などの検討を行うことで、現在の日本のガイドラインに沿った治療戦略が妥当なものであるかを検証することです。
方法および研究で利用する試料・情報について	対象となる患者さんの診療録 (カルテ) から次の情報を調査します。 <ul style="list-style-type: none">・背景因子 (年齢、性別、体重など)、・臨床データ (血液検査結果など)・有害事象、服薬情報
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記のとおりお問い合わせ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、この研究において開示が可能であると考えられる範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。
問合せ先	◆その他、この研究に関するお問い合わせ、ご意見等ございましたら下記へご連絡ください。 静岡県立総合病院 循環器内科 高橋孝太郎 代表 054-247-6111